

令和3年度 輪島市立河井小学校 前期I 学力向上プラン

プラン名 しっかり聴いて、つなげて話そう! (80%)

1 授業づくり

12か条+(プラス)

2条 自ら課題を発見し、主体的・協働的に課題を解決する力の育成

5条『目的や条件に応じて「書く」、必要な情報を「読む」態度・姿勢の醸成』

(1) 現状・課題 (R)

課題	現状 (科学的データ)
<p>大事なことを聞き落とさずに把握し、聴いたことから自分の考えにつなげて発信できていない。</p>	<p>・ R2年度 後期学力向上プラン「広がり深まりを話そう！」 (職員意識 83%、職員評価 68%、児童意識 80%)</p> <p>○変身Vの意識が高まり、教え合いの姿が見られるようになった。 ○再構築により児童の理解が深まり、基本的な説明の形式が身に付いてきた。 △話を最後まで集中して聴くことができていない。 →「あたたかな聴き方」を意識させ、段階的に聴く力をつけさせていく。</p> <p>・ R2年度市学力調査「話す聞く」の問題を再度全校で実施 (76.3%) △話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりすることができない。 →話の全体を捉え、大事なことを意識できるような板書や発問の工夫が不十分である。</p>

(2) 計画と実行 (P・D)

前期I目標	具体的取組	評価項目	評価 (結果) ○ (80%以上) △ (80%未満)
<p>大事なことを聞き落とさずに把握し、聴いたことから自分の考えにつなげて発信できる。 (学年、実態に応じた聴く力の徹底)</p>	<p>①<u>学びボード</u>を提示し、自分の考えをもつための視点や方法等を明らかにする。</p> <p>②<u>ねらいに迫るための活動</u> (発問・聞き合い・話し合い等) を取り入れる。 <u>アタックポイント</u></p> <p>③<u>今日の言葉</u>を板書に残すことで、大事な言葉を意識させる。</p>		
		<p><u>児童アンケート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを、大事な言葉を使って説明できているか。(80%) ・自分の考えに友達のことをつなげて説明できているか。(80%) <p><u>授業自己点検シート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師は、具体的な取り組み①②③を实践できているか。(100%) ・自分の考えを、大事な言葉を使って説明できているか。(80%) ・自分の考えに友達のことをつなげて説明できているか。(80%) <p><u>研究授業</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを、大事な言葉を使って説明できているか。(80%) ・自分の考えに友達のことをつなげて説明できているか。(80%) 	

(3) 検証と改善策 (C・A)

月	評価項目 (誰が, いつ)	結果	改善策
4	<input type="checkbox"/> 検証問題 (市学力調査「話す聞く」の問題) <input type="checkbox"/> 児童アンケート <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 取り組み <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 評価		
5	<input type="checkbox"/> 児童アンケート <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 取り組み <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 評価 <input type="checkbox"/> 研究授業		
6	<input type="checkbox"/> 児童アンケート <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 取り組み <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 評価 <input type="checkbox"/> 研究授業		
7	<input type="checkbox"/> 児童アンケート <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 取り組み <input type="checkbox"/> 授業自己点検シート 評価 <input type="checkbox"/> 研究授業 <input type="checkbox"/> 検証問題 (「話す聞く」の問題)		

2 基盤づくり

前期目標	具体的取組	評価○・△
河井小の学びの約束を知り、「あたたかな聴き方」や「やさしい話し方」で安心して話すことができる環境をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学びの約束5か条を徹底させる。 ・「あたたかな聴き方」や「やさしい話し方」を児童に意識させる。 ・変身Vを意識し、自分の考えの変容を捉えさせる。 ・他学年と対話トレーニングを行う。 	